

新しい専門的<sup>1</sup>大学職員に  
求められる教育・学修支援の  
専門職性とその養成

教務系職員の養成の観点から

2016年6月21日

愛知みずほ大学・短期大学部 村瀬 隆彦

## まず自己紹介から

- ・ 昭和30年2月生まれ（61歳）
- ・ 名古屋市出身
- ・ 民間会社勤務経験約5年
- ・ 昭和58年～ 鹿屋体育大学（庶務課、**教務課**、会計課）
- 平成4年～ 放送大学学園出向（**教務課**）
- 平成8年～ 鹿屋体育大学（**教務課**）
- 平成12年～ 鹿児島高専**学生課長**
- 平成14年～ 琉球大学学生部留学生課長
- 平成16年～ 豊橋技術科学大学教務部**学務課長**
- 平成18年～ 長崎大学研究国際部留学生課長
- 平成20年～ 九州大学学務部**教育支援課長**
- 平成21年～ 九州大学学務部**全学教育課長**
- 平成22年～ 佐賀大学**学務部長**
- 平成22年～ **名古屋SD研究会**に参加
- 平成25年～ 大分大学学生支援部長
- 平成26年～ 愛知みずほ大学・短期大学部事務局長

# おまけ

## 私の現在の大学の中での肩書き、役割

愛知みずほ大学・短期大学部事務局長

愛知みずほ大学教務・学生委員会委員長

愛知みずほ大学学修支援センター長

愛知みずほ大学・短期大学部就職委員会委員長

愛知みずほ大学・短期大学部キャリアセンター長

その他、大学及び短大教授会メンバー、大学運営委員会委員、大学入試委員会委員、大学及び短大FSD推進委員会委員、教職課程連絡協議会委員、大学・短大間連絡調整委員会委員、地域貢献委員会委員、大学入試センター担当委員、短大自己点検・評価委員会委員・・・

## 名古屋SD研究会【平成22年設置】

本研究会は、教務経験豊富な職員と教務に関心のある教員により、教務系職員に必要な専門知識・スキル等を明らかにすることを目的としています。

どちらも教職協働

## 教務実践研究会【平成26年2月設立】

教務に必要な知識や実践方法は、単に教務に関連した情報を蓄積し記憶すれば足りるというものではありません。

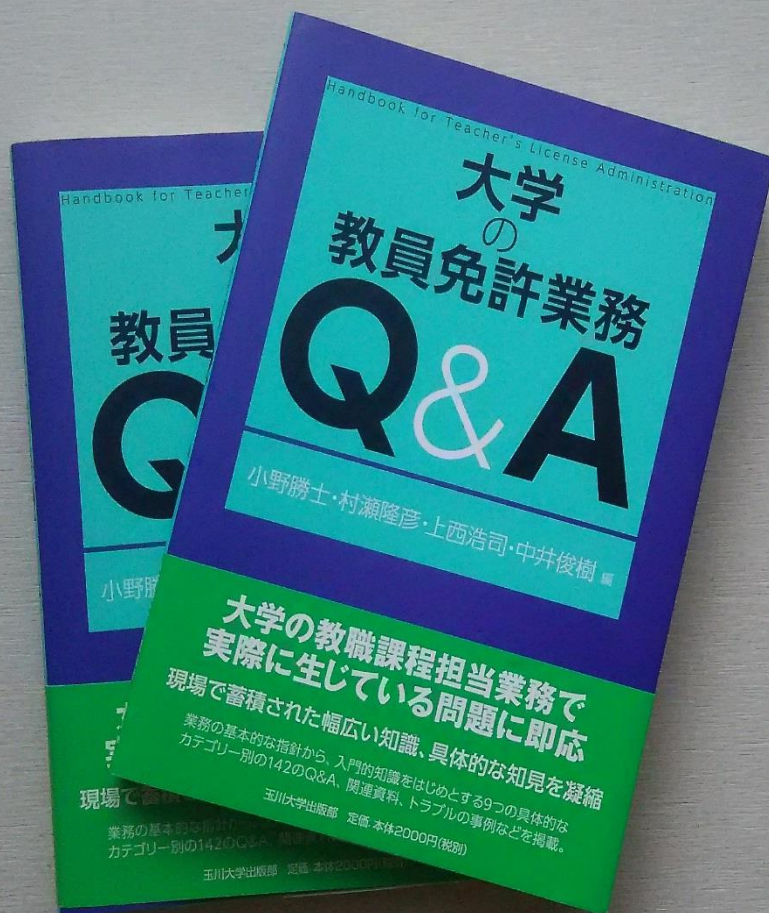
教務の現場において、事例に学び、多くの経験を集積し、整理することが必要です。

このような認識の下、本研究会ではネットワークの構築、次世代の教務系職員の育成等を支援しています。

<http://kyoumujissen.wix.com/home#!untitled/c10ff>



大学の教務部門の業務の改善を目指し、現場の課題に対応した100のQAの他、教務職員のための7つの指針、教務の基礎用語、気になるカタカナ語、コラム等が収録されている。



大学の教職課程(教員免許)の業務の知識・経験を収集して整理したもの。教員免許業務の7つの指針、現場の課題に対応した142のQAの他、教員免許業務に係る用語集、トラブル事例、統計資料、コラム等が収録されている。

# 1. 教務のことを考えるようになった切っ掛け

**それは決して高尚な理由ではありません。**

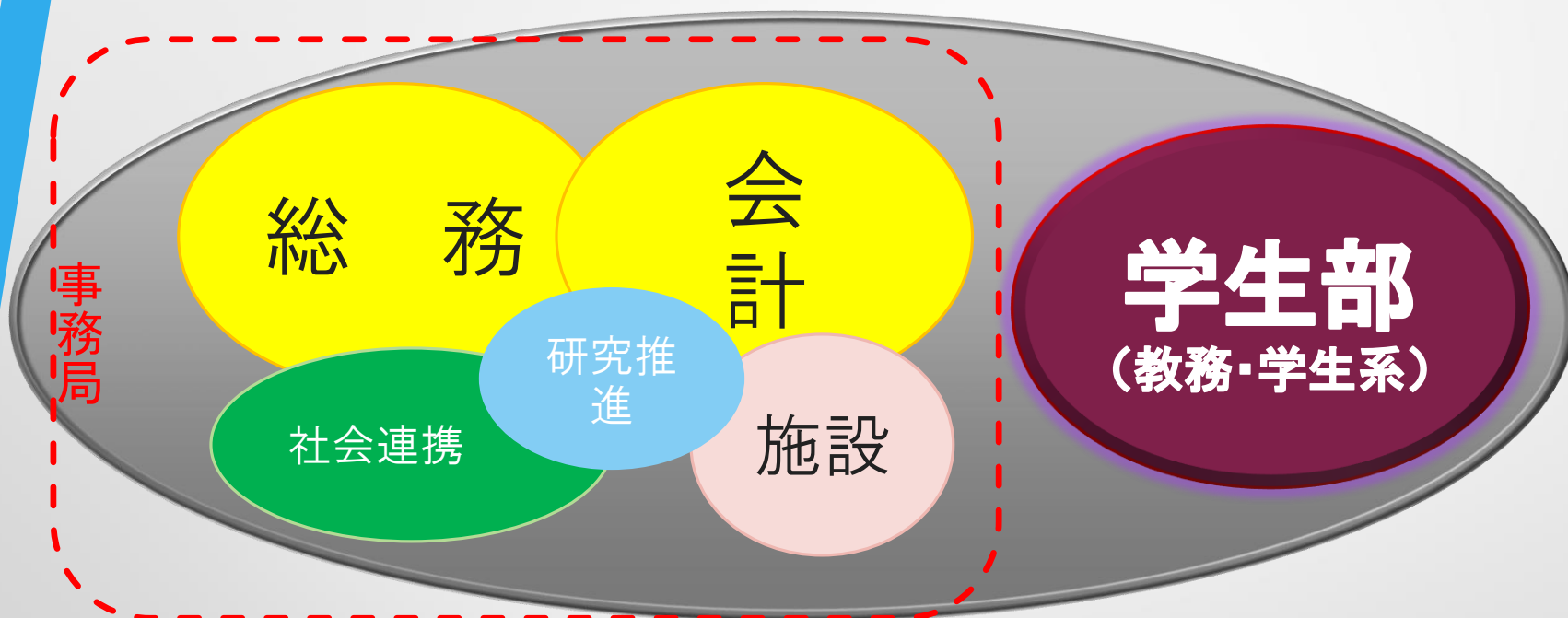
教員と対等（に近い）の立場で仕事をしたかった

教務・学生系職員の地位を向上させたかった

教務の仕事が面白かった

## 2. 国立大学における事務組織（学生系は馬鹿ばかり）

総務や会計で使いものにならない者は、学生系へ。  
間違っって学生系に良い人材がいる場合は、速やかに持っていかれる。



### 大学設置基準

第41条 大学は、その事務を処理するため、専任の職員を置く適当な事務組織を設けるものとする。

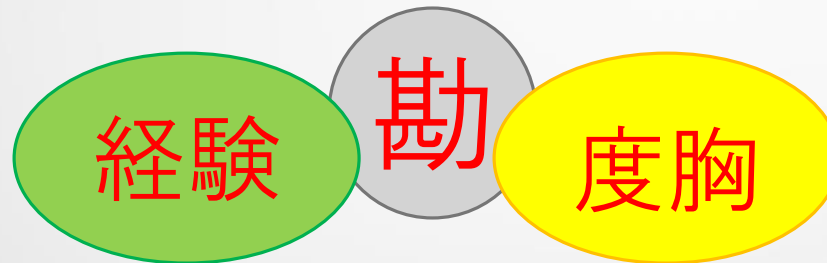
第42条 大学は、学生の厚生補導を行うため、専任の職員を置く適当な組織を設けるものとする。



### 3. 先輩から教えられたKKD

私が初めて教務関係の業務に就いたとき、先輩から教えられたこと。

「教務を含む学生関係の業務は、**KKD**だ。」



KKDとは、「**カン**と**経験**と**度胸**」のことです。

過去の**経験**及び前例にしたがって仕事をこなし、難しい問題への対応や判断は、**勘**と**度胸**で行うという意味です。

## 4. 教務に係る業務は多様で多難

教育職員免許状資格認定に係る過誤（「数学」の例）

免許状の種類		大学において修得することを必要とする最低単位数						
		教科に関する科目		教職に関する科目		教科又は教職に関する科目		計
		教育職員 免許法	学部履修 細則	教育職員 免許法	学部履修 細則	教育職員 免許法	学部履修 細則	
中学校教諭	1種免許状	20	26	31	33	8	0	59
高等学校教諭	1種免許状	20	34	23	25	16	0	59

当該学生の履修状況

32

29

18

61

※〈教科又は教職に関する科目〉

「教科に関する科目」「教職に関する科目」それぞれの科目区分のいずれにも分類することができない「教職に関する科目に準ずる科目」である。また、最低修得単位数を超えて履修した「教科に関する科目」「教職に関する科目」をあてることができる。

## 4-2. 教務に係る業務は多様で多難

ある年の連休明けに在学期間を超えた学生の存在が判明

原因は……

教務情報システムが的確に作動しなかったこと

手書きで学生の異動を記帳していた時代であれば……



前年度末に遡及して除籍

## 4-3. 教務に係る業務は多様で多難

殺人事件を犯した**カルト的教団**の元幹部が  
某大学医学部に合格

入学手続き完了

学内で激論

**入学取り消し**

裁判になれば  
負ける？

医療人としての  
適格性に欠ける

教務担当者として  
は学生の身分にか  
かわる事案として  
適切な意見が必要

## 4-4. 教務に係る業務は多様で多難

学生の不慮の事故

大学附属病院で死亡を確認

「除籍」について遺族への説明が不十分

遺族の感情悪化

教務担当者としては「除籍」についての正確な認識が必要

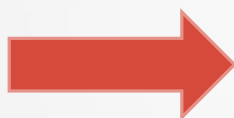
大学及び顧問教員等の管理責任を問う係争へ

## 4-5. 教務に係る業務は多様で多難

### 鹿屋体育大学での経験

— 昭和59年 初めての入学試験 —

昭和59年1月  
初めての  
推薦入試



前日の午後、漸く準備が整った頃にとんでもない情報が・・・



1. ラグビー高校選手権(花園)決勝進出チームの主将が受験
2. 決勝戦と入試は重なる。(どちらも、明日)
3. 入試も受験させ、決勝戦にも出場させられないか……
4. ここは、鹿児島空港から100分かかかる僻地だが……

たった一人の受験生のために、時間を変更して試験を実施することを決定

現場の担当者は大反対！  
「入学試験の尊厳を冒涇するものだ！」

結果は、社会から大絶賛・・・



## 5. 教務系職員の育成の課題

育成には、比較的  
長時間を要する

- ・ 法規を読むだけでは、身につかない
- ・ 対人業務（窓口）が多い
- ・ しかし、人事異動は避けられない

適切なテキストがない

大学現場を掌る大学職員の力量形成に役立つ書は以外に少ないこと、あったとしても高等教育制度に関する体系的知識や大学職員としての基本的心構えを解説する域に留まっている感が否めない  
(林透氏、文部科学教育通信 No.302)

電算化の功罪

学籍管理、卒業要件判定等について、電算化が進み、省力化が図られたが、基本的な教務的事項は忘れられた



- 教務系職員の職能開発にはOJTが不可欠であるが、それだけでは不十分
- 教務系職員の職能開発を一つの大学だけで行うには限界があり、大学を跨いで行う方が早道
- 教務のネットワークは有意義であるが、多くの関係者が集まり、議論し、知識や経験論を深めた上で体系的に整理することが必要
- 理論と実践的知識の両方が必要
- 国公立、規模の違い等の枠を超え、集うことが有効

## 教務実践研究会の設立

## 6. そして、今、考えること

# 今、大学の中で職員は何をなすべきか。

職員の資質向上・SDの義務化

「事務組織」の見直し

「専門的職員」の設置



どのような人物、どのような能力、どのような事務組織が求められているのか？理想と現実の乖離、それはなぜなのか？  
そもそも何のための大学改革か？  
学生の成長のため？

# 優秀な職員とは？

## 言説上

専門性、企画力  
両輪論、大学運営  
...



## 現場

庶務的業務をテキパキ  
〔部署の論理〕  
...

<疑問1>

職員の「優秀さ」とは？

<疑問2>

優秀な職員は本当に大学に貢献しているか？

教育改革東海フォーラム2016 九州大学大津氏の発表資料から引用

## 7. 付録 愛知みずほ大学の学修コンシェルジュ制度

### ◆担任学修コンシェルジュ

チューターに相当、プレゼミを担当（教員）

### ◆専門学修コンシェルジュ

単位修得に関する事、教員免許等の資格に関する事、奨学金に関する事、就職に関する事、進路に関する事等の相談に応じるもの（教員・職員）

### ◆特色

- 1 学生数が少ないという利点(?)を活かし、学生と定期的に面談  
→ その記録をデータベース化→ 全員が共有
- 2 事務系職員も学修コンシェルジュの職務に就き、学生支援を行う
- 3 やや学修困難な状態にある学生への支援という意味では一定の効果

# おまけ

私の現在の大学の中での肩書き、役割

愛知みずほ大学・短期大学部事務局長

愛知みずほ大学教務・学生委員会委員長

愛知みずほ大学学修支援センター長

愛知みずほ大学・短期大学部就職委員会委員長

愛知みずほ大学・短期大学部キャリアセンター長

その他、大学及び短大教授会メンバー、大学運営委員会委員、大学入試委員会委員、大学及び短大FSD推進委員会委員、教職課程連絡協議会委員、大学・短大間連絡調整委員会委員、地域貢献委員会委員、大学入試センター担当委員、短大自己点検・評価委員会委員・・・

## 7. 付録 ルーブリックへの意見

このようなルーブリックができるとは、隔世の感があります。 . . .

素晴らしい！！

その上で

- 1 教育・学修支援以外の分野は？  
➡ 汎用的なものがあったもよい。
- 2 大学のミッションは？  
➡ 私学で言えば、「建学の精神」とか…  
まず大きな柱があるべき。
- 3 理解、知識…ルーブリックに適合します。  
➡ 会計業務では作りやすいでしょうね。

## ループリックへの意見（2）

4 文章化できない「ちから」が課題？

➡ 「学生とともに汗をかくことができる」

5 行動目標としては捉えやすい？

目標の段階も理解しやすい。

➡ あるべき姿はこれだけでないことを理解すべき。

6 危機管理、苦情処理対応の視点

➡ 学生系職員に必須です。

ご清聴ありがとうございました

